

選択必須

⑥

# 診 断 書

フリガナ		生年月日
児童名		.

(あて先)所沢市長

疾病・障害の事由に該当する方用

氏 名		生年月日	昭和 平成 令和	年 月 日生( 歳)
傷 病 名				
初 診 日	年 月 日(頃)	治療期間 (見込)	年 月頃まで・不明	
入院期間(歴)	現在 過去	年 月 日	～	年 月 日
外来通院回数	1週間に	回	または	1ヵ月に 回
総合所見	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>			
現在の状態 (当てはまるものに○をつけてください。)				
身的疾患	<p>&lt;身的疾患 日常生活能力の程度&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>身のまわりのことはほとんどできない</li> <li>日常生活に著しい制限を受けており、常時援助を必要とする</li> <li>日常生活に著しい制限を受けており、時に応じて援助を必要とする</li> <li>日常生活または社会生活に一定の制限をうける</li> </ol>			
	<p>&lt;身的疾患 保育を必要とする程度&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自身の起居にも困難があり、育児はできない状態である</li> <li>自身の身の辺りのことはできるが、育児はできない状態である</li> <li>患者の症状改善のため、週6日以上育児を休むことが望ましい</li> <li>患者の症状改善のため、週4日以上育児を休むことが望ましい</li> </ol>			
※裏面へ続く (心的疾患は裏面になります)				

心的疾患

<心的疾患 日常生活能力の程度>

1. 身のまわりのことはほとんどできない
2. 日常生活に著しい制限を受けており、常時援助を必要とする
3. 日常生活に著しい制限を受けており、時に応じて援助を必要とする
4. 日常生活または社会生活に一定の制限をうける

<心的疾患 保育を必要とする程度>

1. 児童に危害がおよぶ恐れがあり、早急に児童と引き離すことが望ましい
2. 児童に危害がおよぶ恐れがあり、児童と離れることが望ましい
3. 患者の症状改善のため、週6日以上育児を休むことが望ましい
4. 患者の症状改善のため、週4日以上育児を休むことが望ましい

<心的疾患 公共機関等の相談歴>

1. 児童相談所 (平成・令和 年 月頃から)
2. 保健所 (平成・令和 年 月頃から)
3. 保健センター (平成・令和 年 月頃から)
4. その他( /平成・令和 年 月頃から)

上記のとおり診断します。

令和 年 月 日

医療機関 所在地 \_\_\_\_\_

名称 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

診療担当科名 \_\_\_\_\_

医師氏名 \_\_\_\_\_ 印